

お客様へ

⚠ 警告

- **点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。
- **破損器具を使用しない**
器具が破損した状態で使用しないでください。すぐに電源を切り、工事店・販売店に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、感電・火災の原因になります。
- **可燃物を近づけない**
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないでください。近づけすぎると変形・変色・火災の原因になります。
- **分解・改造しない**
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- **器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない**
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。

⚠ 注意

- **定期的に点検する**
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)
- **屋内で適正温度で使用する**
この器具は5～35℃で使用するよう設計しております。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。
- **光を直視しない**
点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合があります。
- **使用中・使用直後に触らない**
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

- LEDにはバツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。

お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、本体が冷えたことを確認してから行ってください。
- 器具の清掃には、水または薄めた中性洗剤を浸し、固く絞った柔らかい布を使用してください。洗剤拭きのあとは、洗剤が残らないように拭き取るため、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、乾拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

- 保証期間**
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理**
お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間について**
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについて**
ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- 保証規定**
保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 **アイリスコール** 受付時間 9:00～17:00
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

0120-311-564



LEDモジュールベースライト

直付型 110形 2灯タイプ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には取り付け方やお手入れの仕方など、ご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
- **注意** 誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。
- **図記号の意味**
 してはいけない「禁止」内容です。
 しなければならない「強制」内容です。

施工者様へ

- **施工は、施工説明にしたがい確実に行う**
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがって行ってください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。
- **点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。
- **器具質量に耐える所に取り付ける**
器具の取り付けは質量に耐える所に、本体表示並びに取扱説明書にしたがって、確実に行ってください。取り付けに不備があると、器具落下の原因になります。
- **分解・改造しない**
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- **可燃物を近づけない**
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- **水平天井以外に取り付けない**
器具は水平天井以外で使用しないでください。(傾斜天井、壁などには取り付けできません。)発熱により寿命が短くなる原因になります。
- **LEDユニット単独では使用しない**
アイリスオーヤマ製LED一体型ベースライト専用器具とLEDユニットの組み合わせ以外では使用しないでください。
- **破損した状態では使用しない**
落下・感電・変形・火災などの原因になります。

⚠ 注意

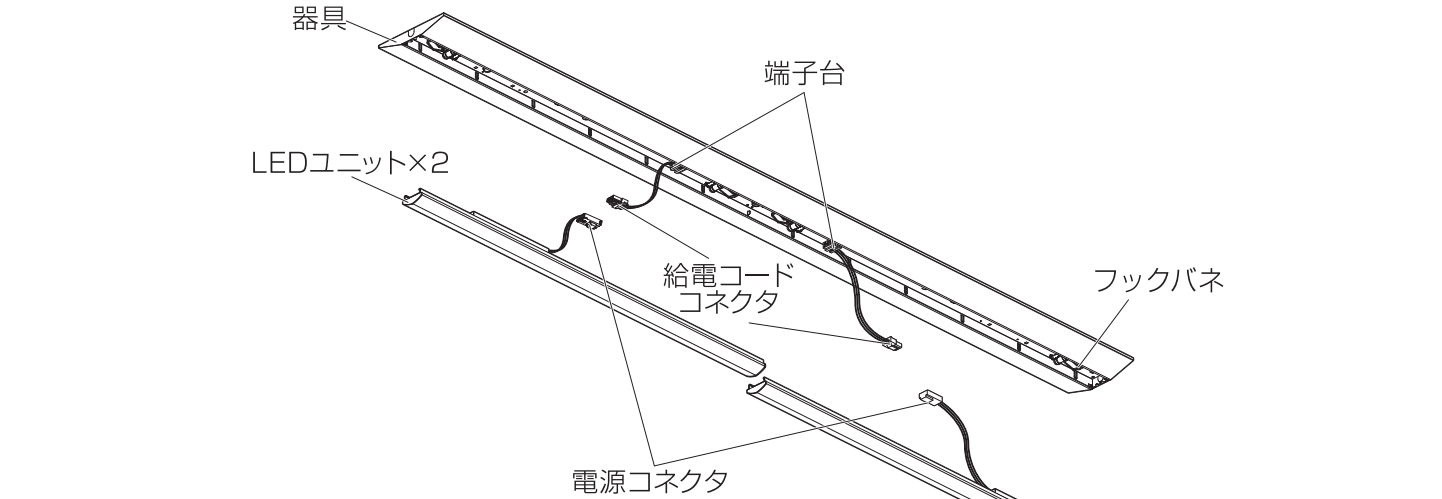
- **接地(アース)工事を確実に行う**
「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。
- **定格電圧(100～242V)±6%内の電源電圧で使用する**
電源電圧が、器具に表示された定格電圧の±6%以内であることを確認してから、器具の取り付け、配線を行ってください。間違えて使用すると、短寿命・火災の原因になります。
- **スイッチを非接地側に取り付ける**
スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。(接地極のない電源では両切りスイッチをおすすめします。)
- **屋内で適正温度で使用する**
この器具は5～35℃で使用するよう設計しております。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。
- **振動・衝撃をあたえない**
振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。
- **湿気の多い場所、雨水のかかる場所に取り付けない**
この器具は屋内専用です。湿度10～85%の範囲でご使用ください。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所では使用しないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。
- **高温・直射日光・振動・腐食性ガスの発生する場所に取り付けない**
高温(35℃を超える場所)、直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。
- **さびの出やすい場所、粉塵・引火性ガスの発生する場所に取り付けない**
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。

お願い

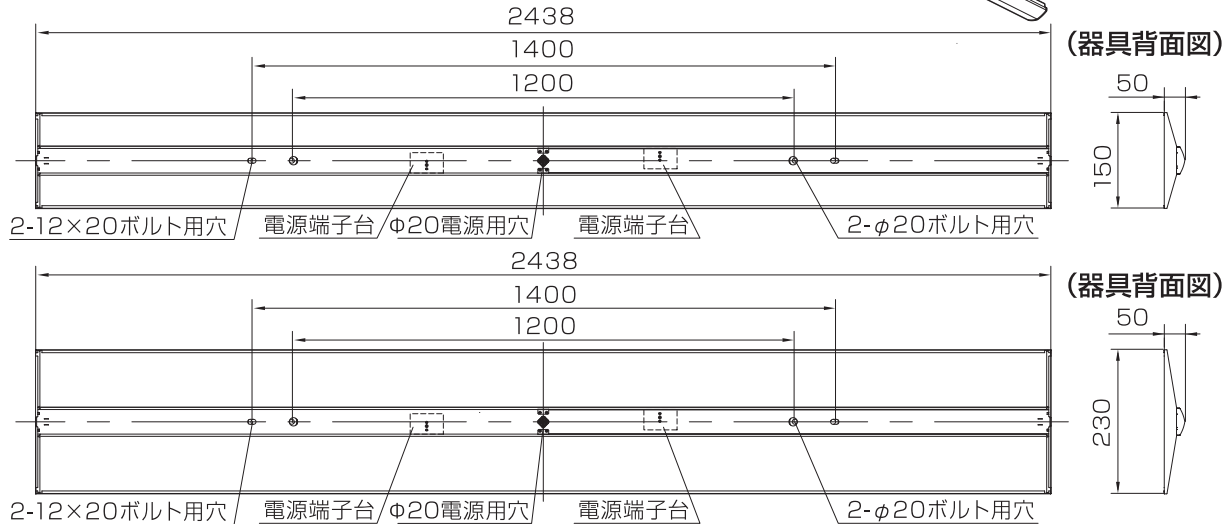
- 電源用送り配線は、器具内の空間が狭いため天井裏を通すことを推奨します。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

パーツリストと各部の名称

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。



■取付寸法図



仕 様

器具品番	LEDユニット品番	セット品番	サイズ (mm)	色温度 (K)	器具光束 (lm)	消費電力 (W)
LXB-CL110T	LXU-104D-110T	LDMOBL-104D-CL110T	W150× L2438× H50	6500	10400	86.6
	LXU-80D-110T	LDMOBL-80D-CL110T		6500	8000	66.6
	LXU-50D-110T	LDMOBL-50D-CL110T		6500	5000	43.4
	LXU-40D-110T	LDMOBL-40D-CL110T		6500	4000	34.8
	LXU-104N-110T	LDMOBL-104N-CL110T		5000	10400	86.6
	LXU-80N-110T	LDMOBL-80N-CL110T		5000	8000	66.6
	LXU-50N-110T	LDMOBL-50N-CL110T		5000	5000	43.4
	LXU-40N-110T	LDMOBL-40N-CL110T		5000	4000	34.8
	LXU-98W-110T	LDMOBL-98W-CL110T		4000	9880	86.6
	LXU-76W-110T	LDMOBL-76W-CL110T		4000	7600	66.6
	LXU-47W-110T	LDMOBL-47W-CL110T		4000	4740	43.4
	LXU-38W-110T	LDMOBL-38W-CL110T		4000	3800	34.8
LXB-CL110WT	LXU-104D-110T	LDMOBL-104D-CL110WT	W230× L2438× H50	6500	10400	86.6
	LXU-80D-110T	LDMOBL-80D-CL110WT		6500	8000	66.6
	LXU-50D-110T	LDMOBL-50D-CL110WT		6500	5000	43.4
	LXU-40D-110T	LDMOBL-40D-CL110WT		6500	4000	34.8
	LXU-104N-110T	LDMOBL-104N-CL110WT		5000	10400	86.6
	LXU-80N-110T	LDMOBL-80N-CL110WT		5000	8000	66.6
	LXU-50N-110T	LDMOBL-50N-CL110WT		5000	5000	43.4
	LXU-40N-110T	LDMOBL-40N-CL110WT		5000	4000	34.8
	LXU-98W-110T	LDMOBL-98W-CL110WT		4000	9880	86.6
	LXU-76W-110T	LDMOBL-76W-CL110WT		4000	7600	66.6
	LXU-47W-110T	LDMOBL-47W-CL110WT		4000	4740	43.4
	LXU-38W-110T	LDMOBL-38W-CL110WT		4000	3800	34.8

●定格電圧：AC100-242V ●設計寿命：約40,000時間
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

取り付け方

- 部品は正確に取り付けてください。

1 LEDユニットを器具からはずす

△マークを目印に、器具からLEDユニットを外してください。
片側ずつ順番に外すとかんたんに外れます。

2 器具の取り付け

電源用穴から電源線とアース線を器具に引き込んでから、取り付けボルトで器具を取り付けます。

■ボルト取付の場合

※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。
●器具の重量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
●ナットは必要以上に強く締め付けないでください。器具破損の原因になります。
●取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、座金を必ず入れてください。

3 電源線、アース線を端子台に確実に差し込む

端子台は2個ありますが、どちらか一方に接続してください。

リリースする場合は、必ずリリースボタンを⊖ドライバーで押し込んで電線を引き抜いてください。

注) 器具内部に入る電源線のシース部はすべて剥いてください。
電源線接続後、余分な電源線はLEDユニットとの当たりを防ぐため電源穴へ押し込むか、電源線を押しつけて処理すること。

※端子台の容量は20Aです。
容量を超えると発熱、火災の原因になります。

※D種接地工事を確実にこなってください。
接続が不完全な場合は火災、感電の原因になります。

4 LEDユニットに仮吊り紐を取り付ける (4箇所)

LEDユニット側の金具に仮吊り紐のフックを引っ掛けてください。(4箇所)

5 給電コードコネクタを電源コネクタに接続する (2箇所)

器具の給電コードコネクタをLEDユニットの電源コネクタに確実に接続します。

⚠ 警告 ●コネクタは確実に奥まで差し込んでください。差し込みがゆるい場合は不点灯や発熱、火災の原因になります。

6 器具のフックバネにLEDユニットの受け金具をに引っ掛ける (4箇所)

〈横から見た図〉

7 LEDユニットを器具内部へ押し上げる

器具と平行に、まっすぐ押し上げてください。

〈横から見た図〉